児童発達支援ガイドライン

○課題や改善すべき点の検討結果を踏まえ、速やかに改善の対応を図る、若しくは、立てられた改善目標に沿って、支援を改善していく。

別紙1

児童発達支援自己評価表

事業所職員向け

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環 境 ・ 体 制 整 備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10		
	②	職員の配置数は適切であるか	10		
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	9	1	トイレが狭い
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9	1	パニックになる子どももいるので、もう1部屋あると落ち着かせられる。
業 務 改 善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	9		未回答1
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9		未回答1
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9		未回答1
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		9	未回答1
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9		未回答1

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9		未回答1
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9		未回答1
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9		未回答1
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9		未回答1
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9		未回答1
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	10		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	1	久しぶりに仕事に来た時、子どもの状況がわからないので不安。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10		
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10		
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9		未回答1	

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	3	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	10		
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10		子どもによって手厚い子とそうでない子がいる。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	9		未回答1
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10		
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10		
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9		未回答1
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10		
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		10	
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10		
	㉚	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	10		

保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	⑳	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9		未回答1
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8		未回答2
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9		未回答1
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9		未回答1
	㉔	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9		未回答1
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9		未回答1
	㉖	個人情報の取扱いに十分注意しているか	9		未回答1
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9		未回答1
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9		未回答1
	非 常 時 等 対 応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	
㉚		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8		未回答2
㉛		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	9		未回答1
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9		未回答1
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		未回答2
	㉞	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8		未回答2
	㉟	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8		未回答2

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

保護者等向け 児童発達支援評価表

別紙2

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか		2			教室が少し狭い
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4	2			配置数は良いが、専門性は不明
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 ⁱ になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2		1	教室が古い 先生 たちは一生懸命やってくれている
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間とわづらっているか	3	3			教室が古い
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画 ⁱⁱ が作成されているか	4	2			計画書はよくしていただいている
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	1		3	具体的な支援は不明
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	2		1	
	⑧	活動プログラム ⁱⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	3		1	2	個々に活動していただいているかよくわからない
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		3	1	交流がないので個人的にプレ幼稚園や普通の子どもと友だちと交流している

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5		1		保護者会でしっかり説明していただいている
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3		1	2	個人面談で説明された
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニングiv等）が行われているか	3	1	1	1	ほめ方を少し教わった
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	3	1		2	できていると思うが、共通理解といわれるとわからない。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1			多々いろいろな面談にて
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	1		1	
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4		1	1	あまり相談をしないので
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	2			
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4		1	1	
非常時等の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4			2	
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	1		2	おたよりにて周知うけている
満足度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2		1	3	訓練しているか知らない
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3	2		1	その時々でムラがある
	㉓	事業所の支援に満足しているか	4	2			もう少し子どもたち個々に添った支援がほしい

(注釈)

i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....

(保護者等の皆様へ)

○ この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

事業所における自己評価結果（公表）

公表:令和2年3月31日

事業所名 寒川町立ひまわり教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10	4		建物が古く耐震性に不安があるため、防災訓練を毎月実施する
	②	職員の配置数は適切である	14			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	13	1	効率的に利用できるよう片付け等工夫している	狭く部屋数が少ない
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	13	1		
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	13			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	13			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	11	2		全スタッフで共有できるよう、個人的に結果報告を示します
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		13		第三者評価の取り組みを行うよう努めます
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	13		臨時職員には研修会が確保されていないので、伝達講習や大切な事項を配布し共有するよう努めています	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	13			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	13			全スタッフに周知します
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	13			

	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	14				
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	13				
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	13				
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	14				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	11	3		毎日必ず開始前の打ち合わせをして、情報共有するよう努めます	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	13	1		終了後に打ち合わせをする時間が取れないこともあり、短時間でもよいので支援の振り返りを必ずするよう努めます。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	14				
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	14				
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	11	3		会議の報告・連絡の周知に努めます
		㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	14			
㉓		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	14				
㉔		(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	13				
㉕		移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	14				
㉖		移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	14				
㉗		他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	13			全スタッフに周知するよう努めます	
㉘		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	14				
㉙		(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3	11		全スタッフに周知するよう努めます	
㉚		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	14				
㉛		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	14				

保護者への説明責任等	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	13			
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	12			
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	13			
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	13			
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	13			
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	13			
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	13			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	13			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	13			
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	12		
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	12			
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	13			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	13			
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	12			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	12			
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	12			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和2年3月31日

事業所名 寒川町立ひまわり教室 保護者等数20人(児童数) 回収数6人 割合30%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	2			教室が少し狭い	公共施設再編計画案策定の中で検討していきます
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4	2			配置数は良いが、専門性は不明	保育士を主に医療職やヘルパーが専門性を生かして相談対応しています
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	2			教室が古い 先生たちは一生懸命やってくれている	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3	3			教室が古い	公共施設再編計画案策定の中で検討していきます
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	4	2			計画書はよくしていただいている	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	1			具体的な支援は不明	個々の具体的な支援内容を保護者にも伝えていくよう努めます
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	2		1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	3		1	2	個々に活動していただいているかよくわからない	
保護者への説明等	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		3	1	交流がないので個人的にプレ幼稚園や普通の子どもと友だちと交流している	保育園の運動会への参加やお餅つきなどの行事に参加させるなど交流しています
	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5		1		保護者会でしっかり説明していただいている	今後も丁寧な説明を心がけます
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	3		1	2	個人面談で説明された	今後も丁寧な説明を心がけます
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	1	1	1	ほめ方を少し教わった	保護者会で家族支援プログラムを毎月実施するよう努めます

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3	1		2	できていると思うが、共通理解といわれるとわからない。	今後も丁寧な説明を心がけます
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	1			多々いろいろな面談にて	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	1		1		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4		1	1	あまり相談をしないので	相談しやすい体制づくりに努めます
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	4	2				
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4		1	1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4			2		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3	1		2	おたよりにて周知している	訓練の周知を心がけます
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2		1	3	訓練しているか知らない	訓練の周知を心がけます
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	3	2		1	その時々でムラがある	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	4	2			もう少し子どもたち個々に添った支援がほしい	個々にの支援を保護者に伝えるよう努めます

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所としてのコメント

平成31年4月1日より、常勤3名、非常勤2名、臨時職員16名体制での運営となっています。臨時職員は勤務日数が月に1～6日程度にとどまっているため、運営規程や利用児の様子など理解しないまま従事している状況が明らかになり、今後はより一層の連絡、報告、相談を充足させていくよう努めます。風通しの良い運営ができるように努め、利用児の保護者からいただいた貴重なご意見をもとにより丁寧なサービス提供につなげたいと思います。